

頑張る高校生



高知商業高校ジビエ部

Kochi Commercial High School
Giber Product Development & Sales Promotion Club

高知の陸の豊かさを守る 商業高校生のアプローチ

ジビエ商品開発・販売促進部（ジビエ部）は高知県の野生鳥獣被害による農林水産業への被害を地域課題ととらえ、県内で捕獲されたニホンジカをジビエとして利活用・商品化・販売を行い、得られた利益で森林保護支援を行う高知商業高校の部活動です。2018年から活動を始め、本年度で**活動9年目**を迎えます。2026年度は陸の豊かさを守るという目的を果たすため、商業高校生としての視点をフル活用し、高知の伝統の継承や経済の活性化も視野に入れた取組を行っています。

ジビエ部の活動を紹介したパネル展開催中



2026年度で活動9年目を迎えたジビエ部は、これまでの活動を紹介したパネル展を開催しています。**高知市立自由民権記念館**で開催されているパネル展では、高知県の野生鳥獣による深刻な被害を知ったジビエ部が循環型社会実現のために8年間取り組み続けたジビエ利活用・商品開発・販売促進活動を紹介しています。

また、高知の伝統を守り、土佐の日曜市の活性化に取り組むジビエ部街路市班と、高知の歴史と地域の食材を融合させ、新たな価値の創造に取り組むジビエ部高知みらい班の活動内容が詳しく紹介されています。

この企画は**8月23日（日）**まで開催されています。

土佐の街路市（日曜市）活性化プロジェクト

土佐の街路市は**曜市**が設定されて2026年で150周年を迎えました。中でも、高知市の追手筋で開催される日曜市は多くの観光客にも愛され続けています。しかし、近年では出店者の高齢化や後継者不足により、出店店舗数が減少しています。そこで、ジビエ部は高知市商業振興課の協力のもと、**日曜市の空きコマを活用して、チャレンジショップを運営**しています。小学生から大学生まで商品の販売を希望する方を募っています。

ジビエ部は商業高校生としてできることを通して、引き続き陸の豊かさを守るために循環型社会の実現を目指して活動を継続させていきます。



高知商業高校ジビエ部 広報班